

《Lesson 1》 肯定の命令文(一般動詞編)

命令文とは「書きなさい」「使いなさい」といった、

「～しなさい」といった文

です。しかし、(言い方にもよりますが)『強制』といったニュアンスよりも『提案』に近いと表現にもなります(料理のレシピは、基本的に命令文が使われます)。また、「お願いなので～してください」といった「丁寧な命令文」や「～しましょう」といった「提案・勧誘」を表す表現としても使うことができます。命令文では「一般動詞」と「be 動詞」で文の形が異なるため、まずは「一般動詞の命令文」から学んでいきます。

【肯定の命令文(一般動詞編)】

文の作り方のポイントは **主語がなく、動詞の原形(辞書で調べる形)から始めるというものです。**

【肯定の命令文(一般動詞編):基本の形】

一般動詞の原形+～.

(～を「一般動詞」しなさい)

<例> Write your name here. (ここにあなたの名前を書きなさい)

Use this pen. (このペンを使いなさい)

【作り方】

ステップ①: You を主語にした**肯定文**を作る。

ステップ②: 主語の **You** を取る。

<例 1>「ここにあなたの名前を書きなさい」という文を作る場合。

ステップ①: You を主語にして**肯定文**を作る。「(あなたは)ここにあなたの名前を書きます」

You write your name here.

ステップ②: 主語の **You** を取る。

Write your name here.

<例 2>「このペンを使いなさい」という文を作る場合。

ステップ①: You を主語にして**肯定文**を作る。「(あなたは)このペンを使います」

You use this pen.

ステップ②: 主語の **You** を取る。

Use this pen.

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者は一切の責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。